

御岳県立公園計画の概要について

自然保護課

1 指定経緯

御岳県立公園は、御嶽山を中心とした山麓部一帯を公園区域として、昭和 27 年 3 月に指定した。その後、利用施設計画の一部変更などにより、昭和 41 年 4 月までに、計 7 回の見直しを実施した。

当初指定：昭和 27 年 3 月 3 日（第 7 回変更：昭和 41 年 4 月 18 日）

2 公園区域

町村名	面積 (ha)	備考
木曾町	7,296.55	公園計画には、開田村・三岳村で記載
王滝村	11,749.58	
合計	19,046.13	

3 保護規制計画

風致を維持するため、第 1 種特別地域～第 3 種特別地域（行為の許可の申請が必要）と普通地域（行為許可は届出）を指定している。

地種区分	区域の概要
第 1 種特別地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 剣ヶ峰、継子岳等の、概ね八合目付近から上部の御嶽山山頂一帯を指定 御嶽山は、3,000m 超の独立峰、長い稜線を持つ活火山で、火口湖、火口原や日本最高所の湖と言われている、標高 2,905m にある二ノ池が存在する。 信仰の山であり、長い歴史を有する火山活動による長い稜線、火口湖、噴気孔や自然裸地、コマクサ群落等の高山植物、中央アルプス等の美しい眺望を堪能できる。
第 2 種特別地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 御嶽山山頂の周囲を取り巻く 2,000m 付近以上の地域及び地獄谷、伝上川上流部の御嶽山中腹一帯を指定 山頂に向かって多くの谷が食い込む美しい渓谷美、高山低木群落（ハイマツ帯）、ナナカマド等の紅葉時の美しさで知られ、田の原天然公園の湿原では、多様な植物を間近に観察できる。
第 3 種特別地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 王滝スキー場一帯と開田高原一帯を指定 御嶽山で 2 番目に古い登山道の入口にあたり、修行地である清滝や霊場等の山岳信仰の場が多く分布している
普通地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他の地域を指定



御嶽山



コマクサ



王滝口の大鳥居（田の原）



田の原天然公園

4 事業計画（施設計画）

（1）集団施設地区

自然探究や保健休養を主体とした、集団施設を要する地区として計画している。御岳県立公園では、下記の2地区を有する。

①開田高原集団施設地区（木曾町）/②黒石原集団施設地区（王滝村）

（2）単独施設

自然探究や自然とふれあうための拠点として、宿舎、避難小屋、園地、駐車場等を整備・計画している。

<内訳>

施設名	箇所数
園地	9箇所
宿舎	20箇所
野営場	1箇所
路傍施設（標識柱）	4箇所

（3）道路

自然探究や自然とふれあうための拠点への移動及び、ふれあうためのルートとして、道路（車道）と道路（歩道）を整備・計画している。

<内訳>

施設名	箇所数
道路（車道）	3路線
道路（歩道）	7路線

5 位置図（参考）

